

福井県内原子力発電所 新規制基準適合性審査等の 状況について

平成27年5月7日

原子力規制庁
地域原子力規制総括調整官(福井担当)



審査会合の開催状況

	大飯発電所3,4号	高浜発電所3,4号
・耐震設計(基本方針、地下構造の把握、地震動評価)、事故時荷重組合せ 等	19回 H25.9/18～H27.3/13	審査会合での審査 67回(設置変更許可まで) H25.7.16～H26.11.18
・津波対策(設計方針、基準津波、防護対策)	7回 H25.9/18～H27.3/13	
・火山・竜巻・外部火災影響評価	10回 H25.10/9～H27.3/13	
・周辺斜面安定性、敷地内破碎帯 等	2回 H26.2/5, H27.3/13	
・重大事故対策の有効性評価、手順書・体制・教育、可搬対応設備、確率論的リスク評価、保安規定変更基本方針 等	23回 H25.9/17～H26. 5/15	
・中央制御室、緊急時対策所、安全避難経路 等	5回 H25.11/5～H26.2/25	
・設計ベースの強化策、共用に関する設計上の考慮、火災・溢水対策、保安電源設備、安全保護系、不正アクセス防止 等	11回 H25.10/29～H26.2/25	
・大規模損壊発生時対応、技術的能力評価	1回 H26.3/4	
・現地調査(規制庁による現地確認を含む)	2回 H25.11/15, H26.1/9	
・特定重大事故等対処施設、他		
		5回 H27.1/20～4/23



審議中の主な課題

(平成27年4月27日現在)

	泊3	大飯3・4	高浜3・4	伊方3	川内1・2	玄海3・4	
敷地内の破砕帯	断層内物質を用いた活動性評価方法の妥当性	—	/	—	/	—	
地震動	・敷地及び敷地周辺の地下構造	—		—		—	—
	・震源を特定して策定する地震動	敷地近傍の断層の活動性の評価		—		—	—
	・震源を特定せず策定する地震動	岩手・宮城内陸地震の精査		—		—	—
	・基準地震動	未審議		—		—	—
	・耐震設計方針	基準地震動が変われば再度審議		—		—	—
津波	・基準津波	地すべり地形の評価		—		—	—
	・耐津波設計方針	—		—		—	—
地盤・斜面の安定性	未審議	—		—		—	—
火山影響評価	火砕流の評価	—		—		—	—
プラント	技術的能力 緊急時対策所等	技術的能力 大規模損壊等	—	—	技術的能力等		
その他	工事計画 保安規定 (※3号機の審査を優先)	工事計画 保安規定	工事計画 保安規定	工事計画 保安規定	工事計画 保安規定	工事計画 保安規定	

(注) 審議を進めて行く上で、さらに追加の課題が出てくることも有り得る。



新規制基準適合性審査 申請以降の経緯・状況

平成27年4月30日現在

	九州電力(株) 川内原子力発電所 1,2号	関西電力(株) 高浜発電所 3,4号	関西電力(株) 大飯発電所 3,4号	関西電力(株) 美浜発電所 3号	関西電力(株) 高浜発電所 1,2号(3,4号)
設置変更許可申請等	H25. 7/8	H25. 7/8	H25. 7/8	H27. 3/17	H27. 3/17
審査会合での審査(規制 委員、審査官) 審査会合開催実績	H25. 7/16～ H26. 5/27 62回 ^(注)	H25. 7/16～ H27. 11/18 67回 ^(注)	H25. 7/16～ 52回	H27. 4/2～ 2回	H27. 4/2～ 2回
設置変更許可補正申請 再補正	H26. 4/30 H26. 6/24, 9/4	H26. 10/31 H26. 12/1, H27. 1/18			
規制委での審査結果取り まとめ 意見募集の実施期間、 意見総数	H26. 7/16 7/17～8/15 17,819件	H26. 12/17 12/18～1/16 3,615件			
原子力規制委員会で設 置変更許可を決定	H26. 9/10	H27. 2/12			
工事計画認可補正申請 再補正	(1号) H26. 9/30 10/8, H27. 2/27, 3/10, 16 (2号) H26. 10/24 H27. 4/28	H27. 2/2 4/15			
工事計画の認可	(1号)H27. 3/18				

(注)設置変更許可までの開催回数。

<参考>

運転期間延長認可申請					H27. 4/30
------------	--	--	--	--	-----------